

令和7年度 認知症対応型サービス事業開設者研修 プログラム

令和8年2月14日(土) 長崎県勤労福祉会館 2階 小会議室 B

時 刻	時 間	科目・区分	科目のねらい・内容	講師名【敬称略】	備 考
9:40~9:50	10分	受 付		県GH連絡協議会	
9:50~10:00	10分	オリエンテーション(全体)			
10:00~11:00	60分	認知症高齢者の基本的理解	認知症という病気について、下記の事項に関し、基本的な理解を図る。 ・「医学的理解」—医学面から本人の生活に及ぼす影響を示し、生活障害としての理解を深めること。 ・「心理的理解」—高齢者への周囲の不適切な対応・不適切な環境が及ぼす心理面の影響の内容を理解すること。 ・認知症という障害を抱える中で自立した生活を送ることの意味と、それを支援することの重要性を理解する。		医師
11:10~12:40	90分	認知症高齢者ケアのあり方	・「認知症高齢者の基本的理解」を基に、「権利擁護」や「リスクマネジメント」の基本的な知識を付与し、認知症高齢者が、自分の能力に応じて自立した生活を送るための支援を行うために必要な、基本的な考え方を理解する。		長崎県認知症介護指導者等
12:40~13:40	60分	休 憩			
13:40~14:40	60分	地域密着型サービスの取組み (指定基準・指導監査)	・地域密着型サービスの指定基準(特に「地域との連携」「質の向上」)について理解する。		実施地区行政職員
14:50~15:50	60分	家族の理解・高齢者との関係 の理解	・家族介護者のみではなく、他の家族も含めた家族の理解と、高齢者と家族の関係を通して、認知症介護から生じる家庭内の様々な問題や課題を理解し、家族への支援の重要性について理解する。		長崎県認知症介護指導者等
16:00~17:30	90分	地域密着型サービスの取組み (現場体験に向けて)	・認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、看護小規模多機能型居宅介護の各事業所からの実践報告を通じ、各事業所のサービス提供のあり方について理解する。		長崎県認知症介護指導者等
17:30~17:40	10分	オリエンテーション *2日目の現場実習に向けて	・2日目の現場体験に向けて、実習先事業所の振り分け、事業所の場所等について説明します。	県 GH 連絡協議会	

2日目:令和8年2月16日(月) 実習実施先

時 間		科目・区分	科目のねらい・内容	講師名	備 考
9:00～13:00	240分	地域密着型サービス (現場体験)	・事業者や介護従業者の視点ではなく、利用者の立場から各事業所におけるケアを体験することにより、利用者にとって適切なサービス提供のあり方、サービスの質の確保等について理解する。	実習先施設	
13:00～14:00	60分	休 憩			
14:00～18:00	240分	地域密着型サービス (現場体験)	・事業者や介護従業者の視点ではなく、利用者の立場から各事業所におけるケアを体験することにより、利用者にとって適切なサービス提供のあり方、サービスの質の確保等について理解する。	実習先施設	